



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38 TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256 E-mail info@hamt.or.jp  
編集委員 住ノ江 功夫 / 中村 光希 / 湊 宏美 / 渡邊 優子 / 矢野 美由紀 / 小松 敏也 / 鳥居 良貴  
臨床検査情報センター URL <http://www.hamt.or.jp>

## CONTENTS

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 新年の挨拶 (令和3年新春に向けて) .....             | 1   |
| 「検査セミナー」 開催される・令和2年度検査セミナー参加報告 ..... | 2~3 |
| 公衆衛生協会長表彰を受賞して・行事予定・求人情報 .....       | 4   |
| 会員グルメ情報 .....                        | 5   |

HYOGO ニュース刷新…フルカラー印刷となりました

## 新年の挨拶 令和3年新春に向けて

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会  
会長 真田 浩一



新年明けましておめでとうございます。

2019年12月に中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスは爆発的に拡大し、あっという間に世界中を飲み込みました。1年が経過しましたがその勢いはいまだ衰えず、未来永劫続くと思っていたさまざまな日常はとも簡単に崩れ去っています。この状況下「ニューノーマル」という言葉をよく耳にするようになりましたが、皆さんはご存じでしょうか？

「ニューノーマル」とは、社会的に大きな影響を与えるできごとが社会に変化をおこし、新しい常識や常態が生まれることで「新常态」とも呼ばれます。ニューノーマルの時代は、事業環境が刻々と変わることが特徴です。しかもどのように変わるかは、誰にもわかりません。厄介なところは、変化しないことを選んだ場合でも今の状態を維持できるとは限らず、むしろ最悪の結果を招くおそれすらあることです。答えが誰にも分からない時代には、変化に対する迅速な対応が必須です。今後おこりうる事態を積極的に予測した上で十分かつすばやく検討し、必要なアクションをおこすことがトータルでのリスクを下げることに繋がります。

現在、新型コロナウイルス以外にも、少子高齢化、働き方改革、タスクシフティング、ゲノム医療の進歩、個別化医療、AIの台頭など「ニューノーマル」に繋がるキーワードが多数存在します。

今後は「変化しないことは悪」との前提のもと、何が必要なのか一人一人が自分自身で考えること、それを実行、検証、修正、再試行するPDCAサイクルが回せるしくみと、失敗してもよいので積極果敢にトライできる雰囲気をつくるのが大切だと考えます。

この困難な状況を乗り越えるためには会員、賛助会員を始め関係各位の皆様のお力添えが不可欠です。皆さんが誇りをもって、かつ、安定的に携わることができる臨床検査業界を目指し役員一同全力で取り組みますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 令和2年度「検査セミナー」開催される

令和2年12月5日(土)に、兵庫県臨床検査技師会と兵庫県がん診療連携協議会と共催で、がん診療に従事する医療関係者を対象とした「検査セミナー」が開催されました。コロナ禍のため、会場とZoomを用いたオンラインでのハイブリット形式で行われました。当日は会場16名、WEBでは67名の方が参加され、会場では、参加者は机1卓に1名、質疑応答のマイクは1人ごとに消毒など、十分な感染対策を行い開催されました。WEBでは、専門のスタッフが配置されておりました。講演1で音声トラブルがありました。WEB参加スタッフと会場スタッフとの連携により講演2には解消されました。

今年度のテーマは“がん診療における循環器合併症”として、著名な講師の先生方にご講演頂きました。質疑応答は会場のみでしたが、会場からの質問も多くあり、非常に有意義な研修会となりました。

- 講演1 「生理学的検査で診る がん関連血栓症・心毒性」  
演者：佐藤 洋 先生 (関西電力病院 臨床検査部技師長)
- 講演2 「がんセンターにおけるCAT (がん関連血栓症) の実態」  
演者：野中 顕子 先生 (兵庫県立がんセンター 循環器内科部長)
- 講演3 「がんセンターにおけるCTRCD (がん治療関連心機能障害) 対策」  
演者：福田 優子 先生 (兵庫県立がんセンター 循環器内科医長)

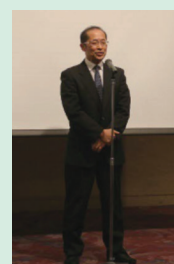
講演1の佐藤先生からは、がん関連での血栓症、心毒性の基本的な内容について、お話し頂きました。動静脈血栓や心毒性について、臨床検査技師が関わる検査内容が多いことを改めて感じました。個々の検査だけを理解するのではなく、がん治療の視点から検査の意義を知り、知識として我々臨床検査技師が知っておくことは重要であると感じました。

講演2の野中先生からは、CAT (がん関連血栓症) の実態について、お話し頂きました。がんにより血栓症を発症することは知られていますが、がんの種類 (特に婦人科がん、肺がん、膵がん、リンパ腫) により血栓形成が多いこと、またその血栓形成時期 (初回治療時、終末期) で異なることを、がんセンターの統計をもとに解説頂きました。結語でも、がんの予後が良いといわれる、婦人科がんや悪性リンパ腫は初期から中期に発症しており、全力で早期発見・早期治療を行うことの重要性を強く報告されていました。

講演3の福田先生からは、抗がん剤による心筋障害についてお話し頂きました。ガイドラインの作成にも携わられており、現在のトピックについて聞くことができました。特に心毒性の強い、アントラサイクリン系の抗がん剤使用時における、心エコー検査の重要性を言われており、従来の収縮性指標の左室駆出率 (EF) の低下だけでなく、早期に判断できるglobal longitudinal strain (GLS) を指標とした早期治療介入の必要性を言われていました。今後も抗がん剤による治療は増加すると予想されており、循環器合併症を早期に発見し治療介入する臨床検査技師の重要性は高いと言えます。

会員の皆様も日々進歩する現代の医療を学ぶことができる「検査セミナー」に、今後もご参加下さい。

(文責：広報部)



## 令和2年度検査セミナー

「がん診療における循環器合併症 ～より長期の生存のために～」に参加して (WEB参加)

湊 宏美会員 (兵庫医科大学病院)

令和2年12月5日に開催された検査セミナーにWEB参加を行い、著名な先生方のご講演を拝聴することができました。

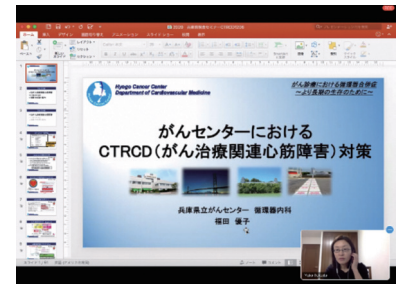
演題1の佐藤先生のご講演ではがん治療に関連する合併症として、心筋障害、血栓塞栓症、末梢血管疾患および脳梗塞を中心に、これらの検査に関わるエコー検査や脈波検査など、臨床検査技師として関わる機会の多い内容について解説いただきました。

2演題目、野中先生はがん関連血栓症について、血栓症のリスクはがん初回治療時と終末期に高い傾向を示すという報告をいただきました。特に腫瘍による静脈圧排が認められる、婦人科系がんや悪性リンパ腫などではがん初期・中期のVTE(深部静脈血栓症)発症が多く、これらのがんは予後が良好であることから、血栓症による死亡を回避するため、積極的にVTEの早期発見・早期治療を行うことが望ましいと結論されました。その一方で、肺がんや膵がんなどではがんの終末期に凝固能を主体としたVTEを多く発生し、腫瘍による圧排を伴わないことから、血栓症の予測が難しく、がんの予後が不良である時期ということもあり、適切な介入が必要であるとの見解を示されていました。

最終演題、福田先生からはCTRCD(がん治療関連心筋障害)についてのご講演をいただきました。アントラサイクリン系抗がん剤の心毒性による心筋障害は、予後が不良であり、がん治療に影響を及ぼすため、CTRCDを早期発見することで抗がん剤による心不全の発症を妨げる可能性を示唆されました。さらにCTRCDの早期発見にはエコー検査でのGLS(global longitudinal strain)が有用であり、ご自身の施設内での情報発信や、エコー検査のオーダーシステムについての取り組みについても紹介いただきました。

高齢化に伴い、循環器疾患を伴うがん患者はますます増加していくように思われます。エコー検査をはじめとした循環器領域の検査について、臨床側からの要望に答えるだけでなく、臨床検査技師側からも積極的に介入し、スタッフ間でのすみやかな情報共有がなされることで、早期発見・早期治療につながるものと考えます。

今回はWEBでのセミナー参加でありましたが、音声トラブルに対する会場での臨機応変な対応やオンライン配信等の配慮により、無事に受講することができました。コロナ禍という社会を取り巻く環境が大きく変化している中で、会場とWEBを併用した新しい情報発信の場が徐々に浸透しつつあると感じました。加えて、これまでは様々な制約により、なかなか会場に足を運べなかった研修会やセミナーにも気軽に参加できるようになり、広い見識を得られる機会が増えたように感じます。スムーズな運用には課題も多々あるかと思いますが、必要な知識や情報を多くの方と共有できるよう、時代に即した新しい情報発信の場が設けられることの必要を改めて感じました。



## 令和2年度検査セミナー

「がん診療における循環器合併症 ～より長期の生存のために～」に参加して (会場参加)

渡邊 優子会員 (神戸大学医学附属病院)

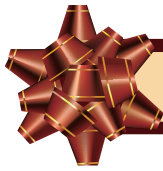
令和2年12月5日に開催された検査セミナーに会場にて参加致しました。

私事ではございますが半年前より生理検査部門に異動し、DVT(深部静脈血栓)エコー検査も行うようになり、演題1「生理学的検査で診る がん関連血栓症・心毒性」の佐藤先生、演題2「がんセンターにおけるCAT(がん関連血栓症)の実態」の野中先生の講演に興味をもち、本セミナーへの参加を決めました。静脈を圧排するような、婦人科がんや悪性リンパ腫では血栓症のリスクは高いだろうとは思っていましたが、直接的に血管を圧迫しようとはしない、肺がんや膵がんでもCAT発症のリスクが高い(特にがんの終末期において)ということを新しく学びました。

演題3「がんセンターにおけるCTRCD(がん治療関連心機能障害)対策」の福田先生の講演では、がん治療における薬剤の種類によっても、心不全をきたし、がんではなく心不全によって予後不良となる場合があるということを知りました。アントラサイクリン系の抗がん剤では心毒性により心筋障害を引き起こすこと、GLS(global longitudinal strain)の低下を指標としCTRCDを早期発見できること、そして心不全まで移行せずにごん治療を完遂すること、が大事だと知りました。

各演題、会場内では活発に質疑応答が行われていました。その場だけでなく、参加申請書内に質問事項についての記入欄があり、講演後に先生方から回答をいただきました。事前に質問事項を伝えられるのは、普段聞きたいことがあっても質問しにくい小心者な私にとってはありがたく思いました。

また、会場内ではコロナウイルスへの感染対策が徹底され、感染拡大防止に配慮されていました。受付はクリアボード越しで対応がなされ、手指消毒や検温を行い、会場内はソーシャルディスタンスが保たれるよう座席も1テーブルに1人まで、質問者へのマイクも1人ごとにアルコールで消毒されるなど、対策されていました。コロナウイルスの影響により、WEBでのセミナーや勉強会が増えています。実習形式などWEBでは開催しづらい内容もあると思われ。延期や中止にするのではなく、可能であれば、本セミナーのように感染防止に努めながら開催し、学ぶ機会を得られれば良いと願います。



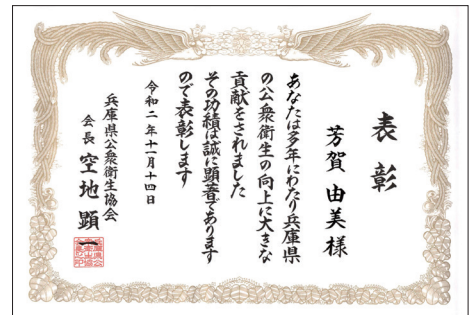
# 公衆衛生協会長表彰を受賞して

芳賀 由美会員（県立姫路循環器病センター）

このたび、兵庫県公衆衛生協会より功労者として、協会長表彰を頂き誠にありがとうございます。ご推薦をいただきました方々を始め、会員の皆様に深く感謝申し上げます。

臨床検査技師として兵庫県立病院の検査部で39年間勤務し、微力ではありますが臨床検査業務を通して県民の公衆衛生の向上に関わってきたことが、思いもかけない形で評価をしていただいたことを心より嬉しく思っております。当たり前のことではありますが、県立病院での検査業務は個人の力でどうにかなるものではなく、仲間の臨床検査技師はもちろんのこと、他の医療従事者の方々の協力なしには成しえないことばかりであると感じております。今後も人との繋がりを肝に銘じながら、この荣誉に恥じないよう、研鑽を積んでまいりたい所存です。

また令和2年度、臨床検査の現場は、新型コロナウイルス感染症に対応するため、検体採取やPCR検査体制の整備、感染防止対策など、目まぐるしい変化の中にあります。新しい検査技術の習得や感染症の恐怖と向き合いながらの業務で、肉体的にも精神的にも負荷のかかる状況の中、頑張っておられる全ての臨床検査技師の皆様へ、感謝と激励の気持ちを込めて心からのエールを送らせていただきたいと思います。臨床検査技師一人ひとりの地道な努力が、公衆衛生の向上につながることを私は確信しています。



## 行事予定

**2月7日(日) 14:00-16:20**

血液・遺伝子検査合同:研修会(シスメックス共催)  
(Teamsを用いたWEB開催)

**2月20日(土) 14:00-15:15**

生理検査研修会 (ZoomによるWEB開催)

**2月27日(土) 13:30-15:40**

第15回丹但地区学術組織合同研修会  
(ZoomによるWEB開催)

会誌の刷新に伴い4月以降、行事予定表のHYOGOニュース紙面上への掲載を停止いたします。今後は技師会HPの行事予定表でご確認頂きますようお願い申し上げます。



※HP上での閲覧が困難な方には行事予定表の紙面を送付いたしますので、技師会事務局までご連絡ください。  
(施設会員の方は施設へ1部、自宅会員の方に限りご自宅へ送付)

## 求人情報

※詳細は求人先に各自お問い合わせください。

### ●赤穂市民病院

交通：JR「播州赤穂」下車 バス7分

採用条件：正規職員(採用日令和3年4月1日)

業務内容：臨床検査業務

問合せ先：0791-43-3222 (総務課 平松)

### ●公益財団法人甲南会 甲南医療センター

交通：JR「住吉」、阪急「御影」、阪神「御影」より、シャトルバス利用(乗り場はホームページ参照)

採用条件：パート

業務内容：生理検査全般特にエコー検査経験者(有資格者)を希望

問合せ先：078-851-2161 代表(中央検査部 福岡恵子)

OVER THE RAINBOW ~つなぐ~

世界中の人々に安心をお届けする架け橋になりたい。シスメックスはお客様とのつながりを大切にまいります。

製薬販売元 シスメックス株式会社 本社 神戸市中央区臨海浜通1丁目5番1号 〒651-0073 03-5434-8565 www.systemex.jp

FUJIFILM Value from Innovation

心筋マーカーの迅速測定に。

測定時間 7 min

測定時間 10 min

TAS Wako i50

ミュータスカーディオ トロポニンT (製品番号: 505)

ミュータスカーディオ NT-proBNP (製品番号: 505)

アキュラシード トロポニンT (製品番号: 207)

アキュラシード NT-proBNP (製品番号: 207)

【お問い合わせ先】 臨床検査業 カスタマーサポートセンター Tel: 03-5270-9134 (9時から)

【製薬販売元】 三洋化成 Sanyo Chemical 京都府京山郡本町11-721

今回ご紹介するお店は、神戸三宮の北野のdining social (ダイニング ソシアル) です。三宮駅から北野坂をゆっくりのぼること約10分…右手にこちらのお店があります。

こちらはcake stand さんの姉妹店で、breakfast, lunch, tea time, dinner 営業時間も長く、主に神戸の食材を使ったお料理やスイーツを楽しむことができます。

今回頂いたのはContinental Breakfastオムレツの具材を2種類選べるモーニングです。とろとろふわふわな大きなオムレツの中にはチーズがとろけてトマトもごろごろと沢山! 素材の甘み際立つ優しいカブのスープや外カリカリ中ふわふわのパンもとっても美味しかったです。

美味しい優雅なモーニングをいただいた後は北野をゆっくりお散歩。

おなかを少し減らしてtea timeを楽しみに再訪しました。

この日頂いたのは、苺のカスタードクレープ♪

運ばれてきた瞬間、見た目からすでに心を鷲掴みにされます!

美しくてつい、見とれてしまいますが、温と冷の融合を楽しめるので時間との勝負の写真撮影!! 焼きたてでパリパリな部分もあるクレープに温かい苺とフランボワーズの甘酸っぱいソース、カスタード、

ローズと紅茶のアイスクリーム、クランブルにピスタチオなどなど。視覚、味覚、嗅覚…多方面からおいしさのアピールが激しい一品です♪

旬な食材を使っていて魅力的な期間限定メニューが豊富!!

定期的に通いたいこちらのお店。以前頂いた卵とクリームチーズのサンドイッチも絶品でとってもオススメです!!

コロナ対策もしっかりされており、アクリル板も設置されています。そして、テイクアウトもされています!(要事前予約)

お休みの日や、研修会など三宮に行かれる際にはぜひ足を運んでみてください!

### 《店舗情報》

店 名 : dining social

住 所 : 神戸市中央区山本通 1-7-15 東洋ハイツ 1F

T E L : 078-585-6488

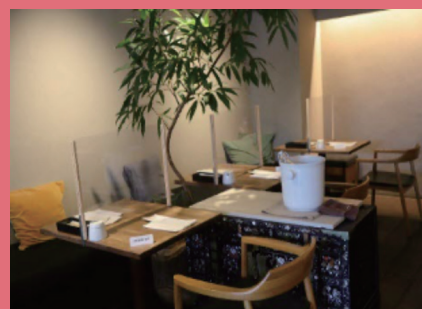
定 休 日 : 金曜日

営業時間 : breakfast 9:30~10:45 lunch 11:30~14:00  
teatime 14:00~17:30 dinner 17:30~19:45


グルメ情報にてご紹介する各店舗をご利用の際は、コロナ感染に十分注意し感染拡大防止にご留意願います。




米田 真希会員  
(兵庫医科大学病院)



御飲食は中学生以上のお客様限定。  
詳しくはお店のInstagramをご覧ください。





**全自動免疫測定装置  
HISCL™-5000**

医療機器製造販売届出番号：28B1X10014000011

検査環境にフレキシブルに対応 —  
HISCLシリーズ。

医療環境の検査部門に  
求められる効率化と高付加価値化に  
必要なポテンシャルを備えて  
誕生しました。

迅速測定

微量検体

優れた  
ユーザビリティ

高感度



**全自動免疫測定装置  
HISCL™-800**

医療機器製造販売届出番号：28B1X10014000012

---


製造販売元  
**シスメックス株式会社**  
本社 神戸市中央区臨浜海岸通1-5-1 〒651-0073

(お問い合わせ先)

|                     |                  |                 |                  |                  |                 |                 |
|---------------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 支店 仙台 022-722-1710  | 北関東 048-600-3888 | 東京 03-5434-8550 | 名古屋 052-957-3821 | 大阪 06-6337-8300  | 広島 082-248-9070 | 福岡 092-411-4314 |
| 営業所 札幌 011-700-1090 | 盛岡 019-654-3331  | 長野 0263-31-8180 | 新潟 025-243-6266  | 千葉 043-297-2701  | 横浜 045-640-5710 | 静岡 054-287-1707 |
| 京都 075-255-1871     | 神戸 078-251-5331  | 高松 087-823-5801 | 岡山 086-224-2605  | 鹿児島 099-222-2788 |                 | 金沢 076-221-9363 |


日本・アジア地域本部 03-5434-8565

[www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)



注：該製品がサイトの適用範囲は規格により異なります。  
詳細は [www.sysmex.com](http://www.sysmex.com) の ID 0910589001 を参照。  
Note: Scopes of sites and activities vary depending on the standard.  
For details, refer to the ID 0910589001 at [www.sysmex.com](http://www.sysmex.com).

検体検査システム (クレシア)



# 新しい時代に 新しい検査システムを

[機能紹介]

- ・電子カルテ連携、分析装置連携、搬送システム連携、採血システム連携
- ・委託検査報告書 (PDFなど)、分析装置画像、顕微鏡画像
- ・セキュリティ認証 (操作ログの取得)
- ・ISO15189 サポート機能

システムに関する詳しい内容についてはお問合せください。



株式会社トラストブレイン

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目7-4 ハーバーランドダイヤニッセイビル21階 (神戸本社)  
株式会社トラストブレイン (お問合せ 078-360-6298)